

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長殿

【提出日】 平成23年2月21日

【発行者名】 リクソー投信株式会社

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 窪園 敏郎

【本店の所在の場所】 東京都港区赤坂一丁目12番32号 アーク森ビル

【事務連絡者氏名】 伊藤 妙子

【電話番号】 03-4520-8400

【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券に係るファンドの名称】 リクソー・ヘッジファンド・セレクション ポールソン・アドバンテージ連動ファンド
リクソー・ヘッジファンド・セレクション トランストレンド・エンハンスト連動ファンド
リクソー・ヘッジファンド・セレクション ブリッジウォーター連動ファンド
リクソー・ヘッジファンド・セレクション マネープール・ファンド

【届出の対象とした募集（売出）内国投資信託受益証券の金額】 各ファンドにつき、上限500億円

【縦覧に供する場所】 該当事項はありません。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成23年2月4日付をもって提出した有価証券届出書（平成23年2月7日付をもって提出した有価証券届出書の訂正届出書にて訂正済み。以下「原届出書」といいます。）の記載事項の一部に訂正を行うため、本訂正届出書を提出するものであります。

2【訂正内容】

原届出書の該当情報を以下の通り訂正します。傍線部分は訂正箇所です。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

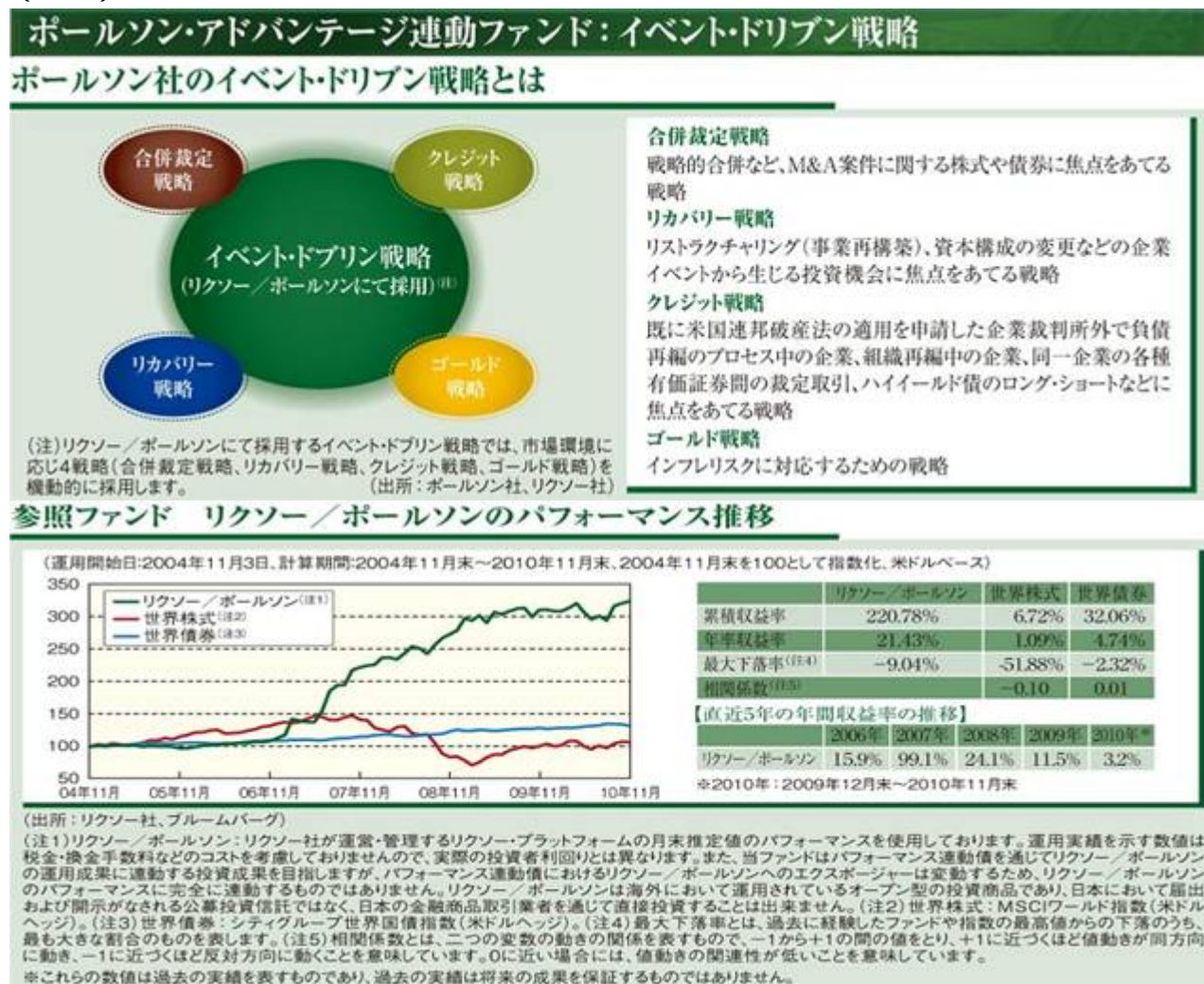
1【ファンドの性格】

(1)【ファンドの目的及び基本的性格】

ファンドの特色

<訂正前>

(前略)



(中略)

トランストレンド社の会社概要

- 1991年11月ロッテルダムにて設立
- ラボバンク・ネザーランド社の運用会社ロベコ社の完全子会社
- 従業員数57名、運用資産残高約87億米ドル(2010年11月1日現在)
- 能力の高いリサーチ・チームと高度な技術インフラ(包括的なデータベースと18年以上の経験)に支えられた専門能力
- 米国の商品先物取引委員会(CFTC)および全国先物協会(NFA)にCTAおよびCPOとして登録

【マネージド・フューチャーズ戦略 ファンド別運用資産残高ランキング】

	会社名(プログラム名)	運用資産 (百万米ドル)
1	マン・AHL(USA)・リミテッド(AHL・ダイバーシファイド・プログラム)	22,600
2	ウイントン・キャピタル・マネジメント・リミテッド(ダイバーシファイド・プログラム)	14,865
3	ブルークレスト・キャピタル・マネジメント・リミテッド(ブルートレンド・ファンド)	11,850
4	トランストレンドB.V.(ダイバーシファイド・トレンド・プログラム)	5,826
5	アスペクト・キャピタル・リミテッド(アスペクト・ダイバーシファイド・プログラム)	4,304
6	クオンティティブ・インベストメント・マネジメント(グローバル・プログラム)	4,291
7	グワナム・キャピタル・マネジメントLP(K4D-10 プログラム)	3,711
8	FX・コンセプツ・インク(グローバル・カレンシー・プログラム)	3,200
9	キャンベル・アンド・カンパニー・インク(ファイナシヤル・メタル・アンド・エナジー)	2,369
10	ボロニア・キャピタル(ダイバーシファイド・プログラム)	1,722

(出所: ManagedFutures.com, 2010年11月末現在)

(中略)

ブリッジウォーター社の会社概要

- 1973年にレイモンド・ダリオ氏によって設立、36年以上の歴史を有する米国の運用会社
- ヘッジファンドで世界第2位の運用資産残高(出所:ペンションズ&インベストメンツ,2009年12月31日現在)
- 従業員数は967名(2010年7月末現在)。284名以上が調査・開発・運用に従事し、優れたインフラを有している
- 外国政府や年金基金など主に機関投資家を主要顧客とする

【ヘッジファンド会社 運用資産残高ランキング】

会社名	運用資産(億米ドル)
JPモルガン・アセット・マネジメント	535
ブリッジウォーター・アソシエイツ	436
ポールソン・アンド・カンパニー	320
ブレバント・ハワード	270
ソロス・ファンド・マネジメント	270
マン・グループ	253
オク・ジフ・キャピタル・マネジメント・グループ	231
D.E.ショウ・グループ ^(注1)	230
ブラックロック(BGI)	210
ファラロン・キャピタル・マネジメント	207

(出所:ペンションズ&インベストメンツ,2009年12月31日現在)

(注1) 2010年1月1日現在

※上記はヘッジファンド戦略で運用するファンドのみの運用資産残高であり、会社全体の運用資産残高とは異なる場合があります。

リクソー社のヘッジファンド・プラットフォーム

リクソー・プラットフォーム

- 1998年より運営している世界最大級のプラットフォームです。
- リクソー社が厳選した100本以上のヘッジファンドを運営しています。(2010年11月末現在)
- ファンドの運営・管理の権限はヘッジファンド・マネジャーから切り離してリクソー社が行い、資産の分別管理を実施します。
- リクソー社は運営・管理するヘッジファンドを継続的に監視し、高度なリスク管理を実施します。
- 各ファンドの持つ詐欺などのリスクを分離します。

《リクソー・プラットフォームのメリット》

- ▶ 資産の分別管理（資産は各ヘッジファンド運用会社のファンドとは分別管理）
 - ▶ 独立した資産評価（ヘッジファンド・マネジャーの資産評価のみに依存することなく、リクソー社独自に資産評価を実施）
 - ▶ 独自のリスク管理（運用ガイドラインおよびストレステストにより、リクソー社が独自にモニタリング）
 - ▶ 高い透明性（すべてのポジションを把握）
 - ▶ 高い流動性^(注1)（週次の流動性）
- (注1)各ファンドの購入および換金は原則月2回可能であり、リクソー・プラットフォームとは流動性が異なる点にご留意ください。

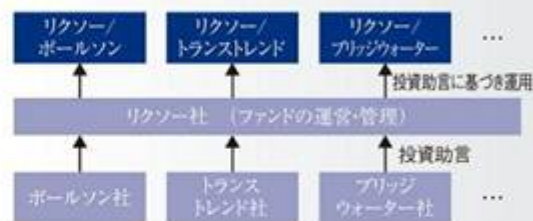


2004年、2006年
「ベスト・マネージド・アカウント・プラットフォーム」
(オルポーン社グラニース・アワード)



2007年、2008年、2009年
「ベスト・マネージド・アカウント・プラットフォーム」
「ベスト・マネージド・アカウント・プラットフォーム」
(ヘッジファンド・レビュー誌)

《リクソー・プラットフォームの仕組み》



- ▶ リクソー社がファンドの運営・管理を行い、実際の運用はヘッジファンド・マネジャーの投資助言に基づきます。
 - ① 運用：実際の投資に関する意思決定・売買執行
 - ② 運営：ファンドの資産評価や価格の算出など
 - ③ 管理：資産保全やリスク管理等
- ヘッジファンド・マネジャーが投資助言
リクソー社
- ▶ リクソー社は運営・管理するヘッジファンドを継続的に監視し、問題が生じた場合は直ちに問題解決を図ります。

リクソー社について

- ▶ 参照ファンドの運営・管理はリクソー・アセット・マネジメント・エス・エイ(Lyxor Asset Management S.A.)が行います。
- ▶ ソシエテ ジェネラルの子会社である資産運用会社として1998年に設立されました。
- ▶ 合計約1,700のファンドを運用し、運用資産は約1,197億米ドル、従業員数は500名超を誇ります。(2010年11月末現在)
- ▶ 3分野(ヘッジファンド投資、ストラクチャード・ファンド、インデックス・トラッキング&ETF)に特化したビジネス展開を行っています。
- ▶ ストラクチャード・ファンド部門は、最新の金融工学技術を活用し、多様な投資戦略を提供しています。
- ▶ リクソー社は様々な賞を受賞しています。



パリのリクソー・アセット・マネジメント・エス・エイ本社
(ソシエテジェネラル本社タワー)



2007年、2009年
「インスティテューショナル・マネジャー・オブ・ザ・イヤー」
(オルタナティブ・インベストメント・ニュース誌)



2004年、2007年、2008年
「アセット・マネジャー・オブ・ザ・イヤー」(アジア・リスク誌)

ソシエテ ジェネラルについて

- ▶ ソシエテ ジェネラルは1864年にナポレオン三世の承認のもと設立されたフランス最大級のユニバーサルバンクです。1945年に国有化された後、フランス共和国法に基づき1987年7月に民営化されました。

< 訂正後 >

(前略)

ポールソン・アドバンテージ連動ファンド：イベント・ドリブン戦略

ポールソン社のイベント・ドリブン戦略とは



(注)リクソー／ポールソンにて採用するイベント・ドリブン戦略では、市場環境に応じ4戦略(合併裁定戦略、リカバリー戦略、クレジット戦略、ゴールド戦略)を機動的に採用します。
(出所：ポールソン社、リクソー社)

合併裁定戦略

戦略的合併など、M&A案件に関する株式や債券に焦点をあてる戦略

リカバリー戦略

リストラチャリング(事業再構築)、資本構成の変更などの企業イベントから生じる投資機会に焦点をあてる戦略

クレジット戦略

既に米国連邦破産法の適用を申請した企業、裁判所外で負債再編のプロセス中の企業、組織再編中の企業、同一企業の各種有価証券間の裁定取引、ハイイールド債のロング・ショートなどに焦点をあてる戦略

ゴールド戦略

インフレリスクに対応するための戦略

参照ファンド リクソー／ポールソンのパフォーマンス推移

(運用開始日:2004年11月3日、計算期間:2004年11月末～2010年11月末、2004年11月末を100として指数化、米ドルベース)



	リクソー／ポールソン	世界株式	世界債券
累積収益率	220.78%	6.72%	32.06%
年率収益率	21.43%	1.09%	4.74%
最大下落率(注4)	-9.04%	-51.88%	-2.32%
相関係数(注5)	-0.10	0.01	

【直近5年の年間収益率の推移】

	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年*
リクソー／ポールソン	15.9%	99.1%	24.1%	11.5%	3.2%

*2010年：2009年12月末～2010年11月末

(出所：リクソー社、ブルームバーグ)

(注1)リクソー／ポールソン：リクソー社が運営・管理するリクソー・プラットフォームの月末推定値のパフォーマンスを使用しております。運用実績を示す数値は税金・換金手数料などのコストを考慮しておりませんので、実際の投資者利回りとは異なります。また、当ファンドはパフォーマンス連動債を通じてリクソー／ポールソンの運用成果に連動する投資成果を目指しますが、パフォーマンス連動債におけるリクソー／ポールソンへのエクスポージャーは変動するため、リクソー／ポールソンのパフォーマンスに完全に連動するものではありません。リクソー／ポールソンは海外において運用されているオープン型の投資商品であり、日本において届出および開示がなされる公募投資信託ではなく、日本の金融商品取引業者を通じて直接投資することは出来ません。(注2)世界株式：MSCIワールド指数(米ドルヘッジ)。(注3)世界債券：シティグループ世界国債指数(米ドルヘッジ)。(注4)最大下落率とは、過去に経験したファンドや指数の最高値からの下落のうち、最も大きな割合のものを表します。(注5)相関係数とは、二つの変数の動きの関係を表すもので、-1から+1の間の値をとり、+1に近づくほど値動きが同方向に動き、-1に近づくほど反対方向に動くことを意味しています。0に近い場合には、値動きの関連性が低いことを意味しています。

※これらの数値は過去の実績を表すものであり、過去の実績は将来の成果を保証するものではありません。

(中略)

トランストrend社の会社概要

- 1991年11月ロッテルダムにて設立
- ラボバンク・ネザーランド社の運用会社ロベコ社の完全子会社
- 従業員数57名、運用資産残高約87億米ドル(2010年11月1日現在)
- 能力の高いリサーチ・チームと高度な技術インフラ(包括的なデータベースと18年以上の経験)に支えられた専門能力
- 米国の商品先物取引委員会(CFTC)および全国先物協会(NFA)にCTAおよびCPOとして登録

【マネーJD・フューチャーズ戦略 ファンド別運用資産残高ランキング】

	会社名(プログラム名)	運用資産 (百万米ドル)
1	マン・AHL(USA)・リミテッド(AHL・ダイバーシファイド・プログラム)	22,600
2	ウイソク・キャピタル・マネジメント・リミテッド(ダイバーシファイド・トレード・プログラム)	14,865
3	ブルー・クレスト・キャピタル・マネジメント・リミテッド(ブルートレンド・ファンド)	11,850
4	トランストrend F.V.(ダイバーシファイド・トレード・プログラム)	5,826
5	アズベクト・キャピタル・リミテッド(アズベクト・ダイバーシファイド・プログラム)	4,304
6	クオンティティティブ・インベストメント・マネジメント(グローバル・プログラム)	4,291
7	グラハム・キャピタル・マネジメント LP(K4D-10 プログラム)	3,711
8	FX・コンセプト・インク(グローバル・カレンシー・プログラム)	3,200
9	キャンベル・アンド・カンパニー・インク(ファイン・シヤル・メタル・アンド・エナジー)	2,369
10	ポロニア・キャピタル (ダイバーシファイド・プログラム)	1,722

(出所：ManagedFutures.com、2010年11月末現在)

(中略)

ブリッジウォーター社の会社概要

- 1973年にレイモンド・ダリオ氏によって設立、36年以上の歴史を有する米国の運用会社
- ヘッジファンドで世界第2位の運用資産残高（出所：ペンションズ&インベストメンツ、2009年12月31日現在）
- 従業員数は967名（2010年7月末現在）。284名が調査・開発・運用に従事し、優れたインフラを有している
- 外国政府や年金基金など主に機関投資家を主要顧客とする

【ヘッジファンド会社 運用資産残高ランキング】

会社名	運用資産(億米ドル)
JPモルガン・アセット・マネジメント	535
ブリッジウォーター・アシエイツ	436
ポールソン・アンド・カンパニー	320
ブレバシ・ハワード	270
ソロス・ファンド・マネジメント	270
マン・グループ	253
オク・ジフ・キャピタル・マネジメント・グループ	231
D.E.ショウ・グループ ^(注6)	230
ブラックロック(BGI)	210
ファラロン・キャピタル・マネジメント	207

（出所：ペンションズ&インベストメンツ、2009年12月31日現在）

（注6）2010年1月1日現在

※上記はヘッジファンド戦略で運用するファンドのみの運用資産残高であり、会社全体の運用資産残高とは異なる場合があります。

リクソー社のヘッジファンド・プラットフォーム

リクソー・プラットフォーム

- 1998年より運営している世界最大級のプラットフォームです。
- リクソー社が厳選した100本以上のヘッジファンドを運営しています。（2010年11月末現在）
- ファンドの運営・管理の権限はヘッジファンド・マネジャーから切り離してリクソー社が行い、資産の分別管理を実施します。
- リクソー社は運営・管理するヘッジファンドを継続的に監視し、高度なリスク管理を実施します。
- 各ファンドの持つ詐欺などのリスクを分離します。

《リクソー・プラットフォームのメリット》

- ▶ 資産の分別管理（資産は各ヘッジファンド運用会社のファンドとは分別して管理）
 - ▶ 独立した資産評価（ヘッジファンド・マネジャーの資産評価のみに依存することなく、リクソー社独自に資産評価を実施）
 - ▶ 独自のリスク管理（運用ガイドラインおよびストレステストにより、リクソー社が独自にモニタリング）
 - ▶ 高い透明性（すべてのポジションを把握）
 - ▶ 高い流動性^(注1)（原則、週次の流動性）
- （注1）各ファンドの購入および換金は原則月2回可能であり、リクソー・プラットフォームとは流動性が異なる点にご留意ください。



2004年、2006年
「ベスト・マネージド・アカウント・プラットフォーム」
（オルポーン社グラニース・アワード）



2007年、2008年、2009年
「ベスト・オーバーオール投資プラットフォーム」
「ベスト・マネージド・アカウント・プラットフォーム」
（ヘッジファンド・レビュー誌）

《リクソー・プラットフォームの仕組み》



- ▶ リクソー社がファンドの運営・管理を行い、実際の運用はヘッジファンド・マネジャーの投資助言に基づきます。
- | | |
|-------------------------|--------------------|
| ① 運用：実際の投資に関する意思決定・売買執行 | ヘッジファンド・マネジャーが投資助言 |
| ② 運営：ファンドの資産評価や価格の算出など | |
| ③ 管理：資産保全やリスク管理等 | |
- リクソー社
- ▶ リクソー社は運営・管理するヘッジファンドを継続的に監視し、問題が生じた場合は直ちに問題解決を図ります。

リクソー社について

- ▶ 参照ファンドの運営・管理はリクソー・アセット・マネジメント・エス・エイ(Lyxor Asset Management S.A.)が行います。
- ▶ ソシエテ ジェネラルの子会社である資産運用会社として1998年に設立されました。
- ▶ 合計約1,700のファンドを運用し、運用資産は約1,197億米ドル、従業員数は500名超を誇ります。（2010年11月末現在）
- ▶ 3分野（ヘッジファンド投資、ストラクチャード・ファンド、インデックストラッキング&ETF）に特化したビジネス展開を行っています。
- ▶ ストラクチャード・ファンド部門は、最新の金融工学技術を活用し、多様な投資戦略を提供しています。
- ▶ リクソー社は様々な賞を受賞しています。



パリのソシエテ ジェネラル本社タワー
およびリクソー社本社



2007年、2009年
「インスティテューショナル・マネジャー・オブ・ザ・イヤー」
（オルタナティブ・インベストメント・ニュース誌）



2004年、2007年、2008年
「アセット・マネジャー・オブ・ザ・イヤー」（アジア・リスク誌）

ソシエテ ジェネラルについて

- ▶ ソシエテ ジェネラルは1864年にナポレオン三世の承認のもと設立されたフランス最大級のユニバーサルバンクです。1945年に国有化された後、フランス共和国法に基づき1987年7月に民営化されました。

第三部【委託会社等の情報】

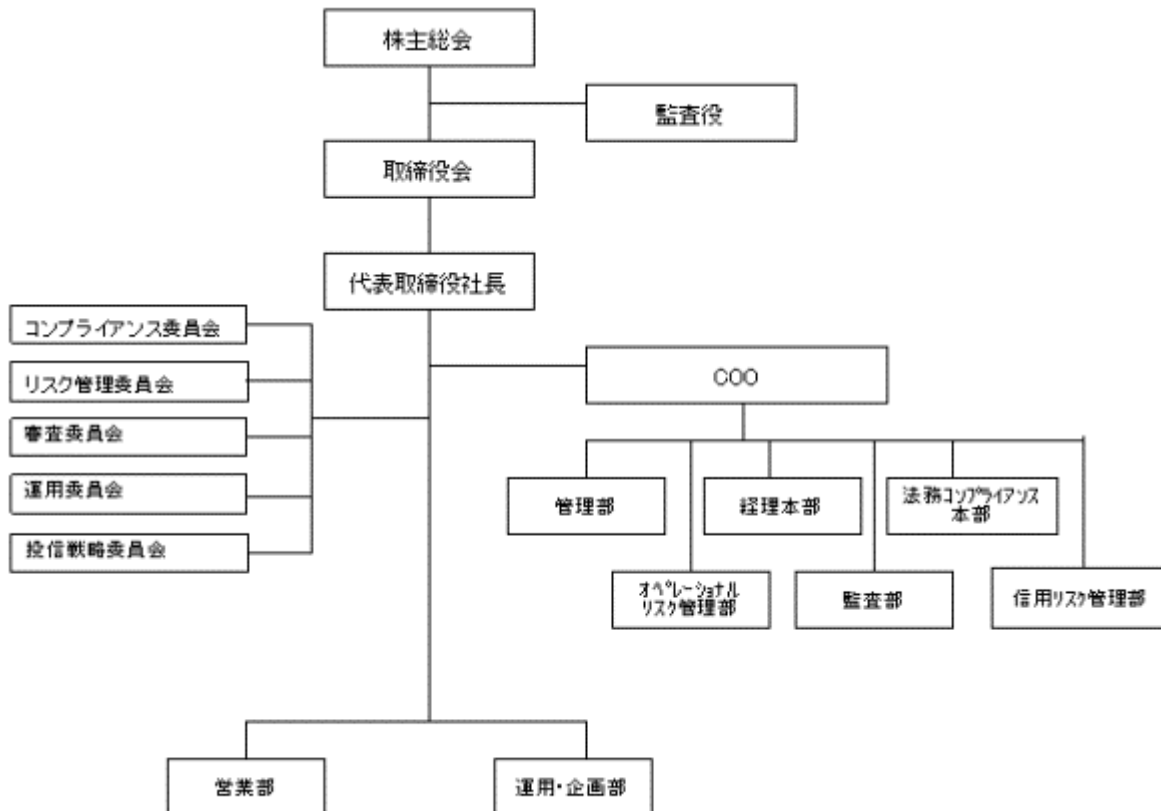
第1【委託会社等の概況】

1【委託会社等の概況】

(2) 会社の機構(平成22年12月末現在)

会社の組織図

< 訂正前 >



< 訂正後 >

